

報第2号

下呂市福祉乗合型移動サービス事業試験運行実績について

下呂市福祉乗合型移動サービス事業「福祉タクシーまめなカー」第2期試験運行実績について、別紙のとおり報告します。

下呂市福祉乗合型移動サービス事業「福祉タクシーまめなカー」第2期試験運行実績について

【まめなカーの事業目的と下呂市総合交通系の中での位置づけ】

現在、下呂市の公共交通サービス網は、バス・タクシー・鉄道によって市内全域に整備されている。しかし自宅からバス停までが遠く、歩いて行くのが困難であったり、バス車両への乗降がしづらいなどの身体的要因で、既存の公共交通機関を十分に利用することが出来ない方がいるのが現状である。また通院等で常時タクシーを利用することは金銭的要因によって出来ないといった方も多く、こうした公共交通機関を利用したくても十分に利用できない「移動制約者」が市内各地域に存在している。

また、市内の4軒に1軒は、高齢者のひとり暮らしや高齢者のみ世帯で、日中ひとり暮らし世帯も併せると、さらにその割合は高くなる。これらの世帯では家族や近隣の自家用車で送迎を常時期待できない方も多く、こうした社会的要因も移動制約者増加の一因となっている。

このような移動制約者に対する福祉的施策として、金銭的要因または社会的要因によって移動手段を確保できない方には、福祉パスポート（バス年間割引券）の発行によってバスへの乗車を支援し、また身体的要因で公共交通機関を利用できない方には、福祉有償運送によって移動サービスが提供されている。

しかし、福祉有償運送の対象者は、障がい者手帳の等級や身体の状態、居住地によっても利用が限定されており、身体的要因による移動制約者のすべてをカバーしているわけではないのが現状である。

本事業は、このような身体的要因による移動制約者の中で、既存の公共交通機関や福祉サービスが十分に利用できない方の移動手段を確保することによって、隙間のない公共交通サービス網の構築を図ることを目的とし、福祉的施策として乗合方式のタクシーで認可を受け、ドアツードアの移動手段「福祉タクシーまめなカー」の運行を平成26年11月から下呂地域を対象にして試験運行を実施し、平成28年5月からは下呂地域・萩原地域・金山地域に運行区域を拡大し試験運行を継続して実施している。

■試験運行利用実績(H28. 5月～H29. 3月)

運行月	会員登録者数		地域別内訳			運行回数	延べ利用者数				実利用者数				乗合回数	運行距離	利用料収入
	(人)	月毎	下呂	萩原	金山		(人)	下呂	萩原	金山	(人)	下呂	萩原	金山			
H28. 5	102	(102)	76	14	12	175	175	143	25	7	38	27	7	4	0	914. 1	261, 970
H28. 6	121	(19)	4	9	6	157	157	133	20	4	32	22	7	3	0	875. 1	249, 470
H28. 7	130	(9)	3	3	3	145	145	121	12	12	32	24	3	5	0	808. 9	220, 910
H28. 8	141	(11)	5	4	2	170	170	151	14	5	35	27	5	3	0	893. 4	252, 840
H28. 9	142	(1)	0	0	1	208	208	174	19	15	38	25	6	7	0	1, 006. 8	290, 420
H28. 10	145	(3)	1	2	0	169	169	128	32	9	35	23	8	4	0	847. 0	233, 540
H28. 11	148	(3)	1	2	0	143	146	105	28	13	33	20	9	4	3	692. 0	195, 770
H28. 12	158	(10)	3	5	2	154	154	113	26	15	42	23	11	8	0	656. 2	195, 550
H29. 1	164	(6)	2	2	2	87	87	57	20	10	35	18	12	5	0	488. 9	131, 980
H29. 2	172	(8)	3	4	1	120	120	75	33	12	38	21	9	8	0	555. 0	162, 480
H29. 3	182	(10)	1	8	1	165	165	77	68	20	43	21	13	9	0	706. 9	215, 700
計	182		99	53	30	1, 693	1, 696	1, 277	297	122	401	251	90	60	3	8, 444. 3	2, 410, 630

【運行回数】

月平均 154回

【実利用者数】

月平均 36人

【利用料収入】

月平均 219, 148円